

2019 (令和元) 年 11 月号
 新座市精神障害者家族会やすらぎの会
 〒352-0023 新座市堀ノ内 3-4-11

社会福祉法人にいざ内
 第 231 号 電話 048(482)5155

11月例会

11月13日 (水)

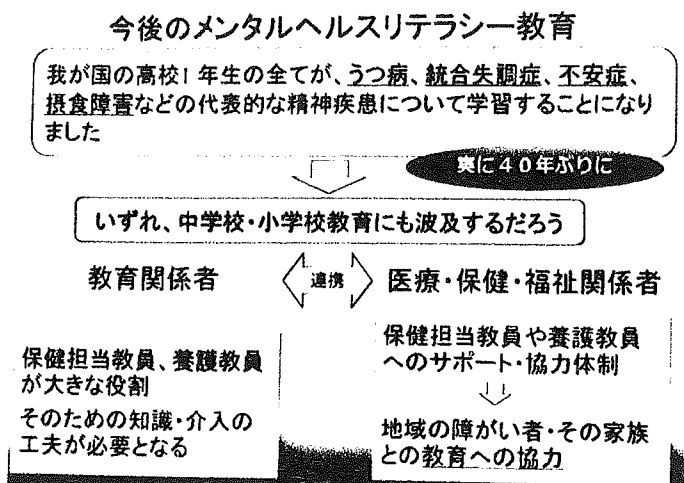
野火止一丁目集会所 出席会員 17 名

10月、11月はみんなねっと関東ブロック大会：(茨城県水戸市)【2名参加】や全国大会(愛知県刈谷市)【1名参加】があって、例会ではその参加報告もありました。水戸市の関東ブロック大会では、愛知県立大学：山田浩雅准教授から「精神疾患を正しく理解するための早期教育の必要性について」の講演がありました。

高校での保健の科目で、精神疾患についての学習をすることになるということです。学校の教員、保健担当の教員がこの疾患についての知識を身につけ、生徒たちに適切な教育が行われるように期待したいと思います。

刈谷市での全国大会では、「社会で暮らす当事者のために精神医学は何が出来るのか：妊娠出産から自動車運転まで」と題して名古屋大学の尾崎紀夫先生が講演されました。例会の中では、『みんなねっと』11月号の「親なき後と成年後見制度」(池原毅和弁護士)を学習しました。その中で心に残る一言 = 《精神障害があると判断能力が低下するように見えるのは、実は病気そのものよりも人の輪の支援が遠のいてしまうことに主な原因があった》

署名(重度心身障害者医療費助成制度の対象を精神2級まで拡大)のご協力ありがとうございました。現在(11月14日)65筆集まっています。手元にある方は次回、12月例会《12/8》にお持ちください。また署名用紙はまだたくさん用意してありますので、必要な方は役員にご連絡ください。コピーして使っていただいても大丈夫です。埼家



連としては来年3月いっぱいをめどに署名をたくさん集めよう取り組み中です。引き続きよろしくお願いいたします。



みんなねっと愛知大会 基調講演 11/7 名古屋大学 尾崎紀夫 教授
 「社会で暮らす当事者のために精神医学は何が出来るのか：妊娠出産から自動車運転まで」……………(講演主旨を紹介します)

精神障がいとは、「精神的な症状によって、社会で暮らす力が損なわれている状態」と定義されています。「眠れない」、「気持ちが落ち込む」、「不安」、「考えがまとまらない」といった「精神的な症状」は、誰でも経験するのですが、程度が強くなく、期間も一過性ならば、社会で暮らす上で大きな支障にならず、精神障がいとは判断されません。ということは、当事者の方々の場合、症状があっても、その方なりに社会で暮らすことが出来れば、回復したと考えられます。

したがって、精神科医療の目的は、精神障がいの回復を助ける、すなわち、症状を良くすると同時に、社会で暮らせることが出来るよう、援助することにあります。

ところが2013年に発表された、当事者の方々を対象にしたアンケート調査によれば、「精神科医療で使われる治療薬を服用することであきらめたこと」の上位に、「自動車運転」「出産・育児」があり、トップが「結婚」、二位が「就職」でした。

治療のために薬を飲むことで、症状は良くなったとしても、社会で暮らす為に必要な「自動車運転」が出来ず、「就職」もあきらめる、さらに「出産・育児」、「結婚」もあきらめている当事者の方々の実態があります。

これでは、今の精神科医療は当事者の方々の回復を援助してとは言えません。「精神科医療の不十分な点を改善する方策を見つけ出すこと」を精神医学分野の研究は目指しております。

当事者の方々が、「自動車運転」、「出産・育児」、さらに「結婚」、「就職」をあきらめることなく、その方なりに社会で暮らすことが出来るよう援助する、そんな精神科医療を実現させるため、精神医学研究を進めるべきだ、と私は考えております。

研修会等のお知らせ

◇講演・シンポジウム (みんなねっと、日本福祉大学同窓会共催)

「精神障がいと社会的孤立」

～誰もが自分も周囲も大切にできる社会について考える～

11月30日(土) 主婦会館プラザエフ9階「スズラン」

講師:青木聖久氏(日本福祉大学教授)

シンポジスト:親の立場から 岡田久実子氏(みんなねっと副理事長)

きょうだいの立場から 渡部真理子氏(精神保健福祉士)

参加費(資料代)500円 申込締切:11月23日

※申し込み方法その他、詳しくは「みんなねっと」11月号最終頁をご覧ください。

◇JDF全国フォーラム

「障害者権利条約の完全実施をめざして」

～2020年の審査・勧告でどう変わる、私たちの暮らし～

12月5日(木)10:00～16:40 ベルサール東京日本橋5階 Room4

講師:テレジア・デゲナー氏(前国連・障害者権利委員会委員長)

佐藤聡氏(JDFパラレルレポート特別委員会事務局長)ほか

参加費 1000円 申込締切 12月1日

※参加できる方は一之瀬会長までご連絡ください。(090-2482-7150)



◇埼家連主催精神医療研修会

「神科医とのより良いコミュニケーションのために(仮)」

12月7日(土)13:30～16:00 熊谷地方庁舎 4階 大会議室

講師:西尾雅明氏(精神科医・東北大学せんだんホスピタル)

申込不要・参加費無料

※主治医とのより良い関係づくりのヒントになればと思います。奮ってご参加ください。

第29回 新座自援会ガレージバザール

11月24日(日) 10:00～14:00 新座市中央公民館

11月の例会でご協力をお願いし、担当する役割が決まりました。

役割分担表を同封しますので、ご確認の上ご協力の程よろしく願いいたします。

【今後の予定】

- 11/24(日) ガレージバザール 7:30～15:00 (さわらび・中央公民館)
- 11/24(日) みんな幸せ・共生社会県民の集い 10:00～16:00 (朝霞市民会館)
- 11/30(土) 講演会とシンポジウム 13:30～17:00 (主婦会館プラザエフ)
- 12/05(木) JDF全国フォーラム 10:00～16:40 (ベルサール東京日本橋)
- 12/06(金) 家族相談 13:00～16:00 (生活支援センター)
- 12/07(土) 「精神科医とのコミュニケーション」 13:30～16:00 (熊谷地方庁舎)
- 12/08(日) 12月例会 14:00～16:00 (中央公民館視聴覚室)
- 12/20(金) 埼家連役員会・理事会 10:30～16:30 (県交流センター)
- 01/07(火) 障害者権利条約 全国集会 13:00～16:30 (国会議員会館)

12月例会のお知らせ

日時: 12月8日(日) 14:00～16:00

場所: 中央公民館視聴覚室

- ①こころの元気+9月号「薬との付き合い方が変わってきた」をテーマに学習しましょう(資料は用意します)
- ②グループに分かれて話し合しましょう

役員会 13:00～

家族相談日

毎月第1金曜日 13:00～16:00

12月6日(金) 場所: にいざ生活支援センター相談室

★会員のおしゃべりの場としてもお待ちしております。

お気軽にいらしてください!! 今月の担当(森永・矢野)

埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128 (携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日 は休み)

10:00～12:00 13:00～15:00

